

2024年度 非住宅木造建築技術者育成講習

環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会

平成22年の「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」制定以降、公共建築物の床面積ベースの木造率は、法定時の8.3%から令和元年度には13.8%に上昇しました。一方で、民間建築物については、木造率の高い低層の住宅以外にも木材の利用の動きが広がっておりつつあるものの、非住宅分野や中高層建築物の木造率は低位にとどまっています。こうした背景の元、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」が成立し、令和3年10月1日に施行されました。これにより、法律の題名が「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に変わるとともに法の対象が公共建築物から建築物一般に拡大しました。当協議会としては非住宅建築の木造化に向けて、ソフト・ハード両面から木造に強い建築技術者を育成するために連続講座を実施します。講座の構成は、木造設計の初心者向け基礎編、経験者向け応用編、さらに実戦形式に近いエキスパート編からなり、6日間の講座を実施します。また非住宅木造建築の各種専門分野から講師を招き講演会も3回企画しています。併せて非住宅木造建築の現地研修と、施工中の現場見学も予定しています。全編を通じて非住宅木造建築に関する多面的なノウハウを学んでいただけます。

				午 前			午 後		
回	日程		講師	講座番号	講座タイトル	講座内容	講座番号	講座タイトル	講座内容
1	6月1日	土	山崎真理子	1, 2	未来を担う木造建築～森と街を繋ぐために知っておきたい木材工学～	今、木造建築は気候変動対策や国内の人工林管理の観点から世界的にも日本国内でもその価値が再評価され、ルネサンス期ともいえる華やかな時代に入っています。重要なことは、資源が持続可能であり、これに係る産業が持続的なものとなり、経済が循環すること。そして、木造建築を改めてフラットな目で見直す機会が、街の良質なストック構築の議論を呼び起こすことです。そのためには、歩留まりの向上、維持管理への展開、長寿命化を見据えた設計と利用者の意識醸成が必要です。この基本となる木材という材料について講義します。	3	シンポジウム 山崎×久保×坂口	まち側の現場の声とやま側の現場・製材所・市場の声を同一テーブルに乗せることから何が生まれないか、課題が解決しなくても理解をしようことで距離が縮まることの可能性の模索したいと思います。
2	7月20日	土	久保 久志	4, 5	利用者を巻き込む木造施設づくり	作手小学校・つくで交流館（第18回公共建築賞（優秀賞）を始め、各賞を受賞）を中心に利用者をつくる木造施設づくりについて複数の事例からレクチャー	6, 7	試行錯誤の中大規模木造施設づくり	星の杜小学校（第17回木の建築賞始め各賞を受賞）を中心に防火耐火など各分野毎の勘所を交えて木造施設づくりについてレクチャー
3	8月31日	土	大倉 靖彦	8, 9	中大規模木造建築の計画・監理	最新事例をもとにプロジェクト解説	10, 11	中大規模木造建築の計画・監理	最新事例をもとにプロジェクト解説
4	9月21日	土	辻 充孝	12, 13	地域固有の木造建築文化をつくる	地域材を使った小規模建築morinosや古民家を改修したホテルなどの事例をもとに木造化・木質化による地域固有の木造建築文化の形成と、温熱環境、エネルギー性能の大切さについて紹介します。	14, 15	非住宅建築のZEBデザインフロー10のステップ	ZEBに向かうためのデザインの流れを10のステップで紹介いたします。まずはパッシブデザインで建築の基本性能を高め、次いでアクティブデザインで設備の効率を考えます。竣工後はマネジメントやデータ分析を行うことで、継続した建物性能を実現します。
5	10月5日	土	坂口 大史	16, 17	欧州における中大規模木造建築の最新動向	海外の中大規模木造建築と社会構造の関係性	18, 19	価格競争力のある中大規模木造建築の実現	中大規模木造建築の多面的評価と未来像
6	11月2日	土	山辺 豊彦	20, 21	中大規模木造建築物の構造設計	中大規模木造建築物の設計を行ううえで、押さえておくべき構造の基本を理解する	22, 23	中大規模木造建築物の設計事例	いくつかの事例を紹介し、木造による架構と空間づくりの可能性を学ぶ
7	11月21日	木	安井 昇	24	防火設計概論	短い時間だけでは伝えきれない建築の分野。防火耐という少しマニアックなジャンルですが、計画から設計、検討等を講座でしっかりイメージができるカリキュラムとしました。	25, 26	木造防火の法令～設計（1）	木造建築に関する防火の法令から設計までについて、講義を実施します。
8	11月22日	金	安井 昇	27	防火設計（2）	本講座では、最新の建築基準法・告示等をはじめとする法令の概要を中心に、木造建築に関する防火設計についての講義を実施します。	28, 29	取合い部・接合部の防火設計等	木造建築に関する取合い部・接合部の防火設計について、講義を実施します。
9	11月30日	土	腰原幹雄				A1	〈仮〉森と都市をくっつける循環型社会に向けた「都市木造」の可能性	〈仮〉都市部に木造建築をつくることは、たんに快適な空間を提供するだけでなく、国内の森林資源の状況に関心をもって森と都市の共生を考える機会をもたらすことを意識する必要があります。
10	10月12日	土	加藤昌之				A2	非住宅建築における省エネルギー対策について（仮称）	木造建築とZEBについて、施工事例を交えながら講義を実施します。
11	10月		小澤 真虎人	A3	木材JAS制度～現状とこれから～（仮称）	木材JAS制度について基本を学ぶ	A4	木材JASの現場から（仮称）	JASの認証の取得・格付について
12	未 定		現場研修		未定	内容が決まり次第ご連絡します			
13	未 定		現場研修		未定	内容が決まり次第ご連絡します			